

# 平成23年度関東高等学校男子バスケットボール大会 第65回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

平成23年6月4日(土)

【男子】 1回戦 富士北麓公園体育館 Aコート 第1試合

実践学園 (東京)	78	$\left\{ \begin{array}{l} 27 - 21 \\ 15 - 18 \\ 23 - 12 \\ 13 - 12 \\ - \end{array} \right\}$	63	県立日川 (山梨)

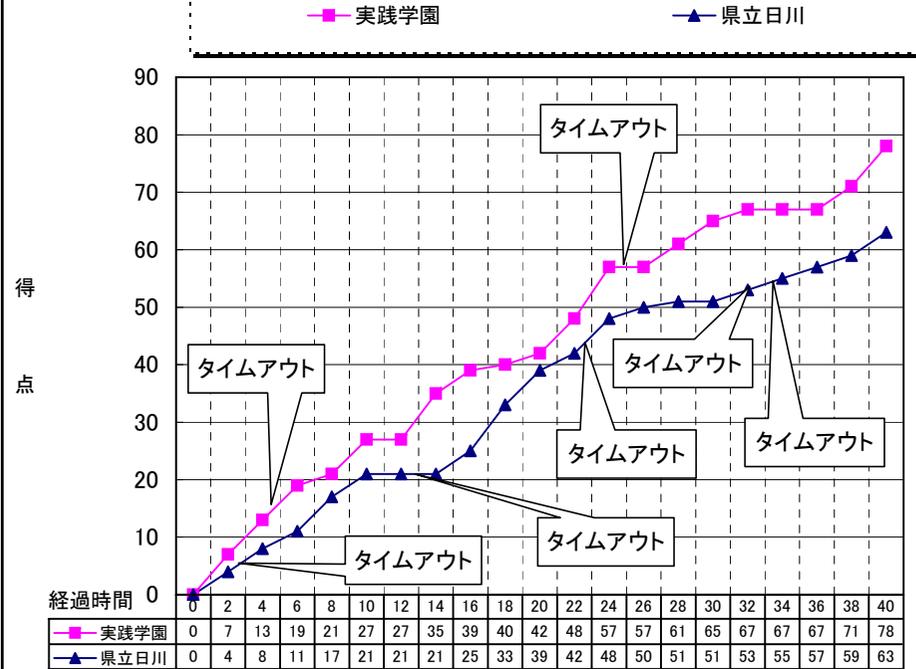
番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターンオーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4*	酒井 勇樹	9	0	5	4	14	1	2	3	1	5	6	4	3	0	6
5*	鈴木 夕介	37	4	6	11	16	3	3	5	1	5	6	1	2	0	4
6*	松本 一志	2	0	0	0	0	2	2	2	1	0	1	1	0	0	1
7*	畠山 大典	10	0	0	5	7	0	0	2	0	5	3	1	1	0	0
8	諏訪 瑛勇	2	0	1	1	2	0	0	1	0	2	2	2	1	0	3
9*	大川 翔太	6	0	1	3	7	0	0	0	1	3	4	5	0	0	3
10	服部 快															
11	佐藤 昂	8	0	0	4	5	0	0	0	1	3	4	0	2	1	0
12	尾上 武															
13	矢口 悠哉	0	0	0	0	1	0	0	3	0	4	4	0	0	0	2
14	中村 正樹															
15	塚本 晨															
16	大原 康嗣															
17	大平 拓人	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	山岸 優希	4	0	0	2	5	0	1	1	4	2	6	0	1	1	3
HC	高瀬 俊也/TEAM									0	1	1				2
		78	4	14	30	57	6	8	15	14	28	42	14	10	2	24

\*スターティングメンバー 確率 28.6% 52.6% 75.0%

番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターンオーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4	雨宮 浩明															
5*	渡邊 元気	9	0	1	3	10	3	4	0	4	4	8	1	3	0	2
6*	林 竜平	12	0	0	5	11	2	4	4	2	9	11	0	2	0	2
7*	中村 昂史	16	0	3	8	17	0	2	2	0	2	2	2	0	0	2
8*	江口 篤	19	0	8	8	15	3	3	0	1	3	4	3	2	0	5
9	山上 皓大															
10	若杉 直哉															
11*	金丸 智生	5	0	1	2	5	1	2	3	1	2	3	3	5	0	3
12	原 一鳳															
13	原 月謙人		0	0	0	0	0	0	1	1	3	4	0	0	0	1
14	鶴田 大海	2	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
15	依田 啓夢	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	飯島 圭祐															
17	石田 岳															
18	広瀬 成大															
チーム	古田 厚司/TEAM									1	0	1				0
		63	0	13	27	60	9	15	10	11	23	34	9	12	0	15

\*スターティングメンバー 確率 0.0% 45.0% 60.0%

## 2分毎による得点の推移



## 戦評

両チームハーフマンツーマンでゲームが始まり、お互いミスが多くリズムがつかめない。実践学園は⑤鈴木のポストを基点にし、スクリーンをからめ得点する。日川は、1ON1からのあわせて、⑧江口、⑦中村などが加点し、また身長で下回る日川は、ルーズボールなどの頑張りで食らいつく。2Qに入り、両者ディフェンスを頑張る3分間ノーゴール。実践学園⑤鈴木が3Pシュート、ゴール下のシュートなどで得点をし、日川を一時つき放すが、日川も相手のディフェンスの変化に対応し始め、動きにリズムが戻り、前半を42対39実践3点リードで終える。後半に入ると、実践学園⑤鈴木のゴール下の踏ん張り、除々に点差が広がる。日川もゾーンプレスで仕掛けるが、点差は開く。3Pの途中で実践学園⑤鈴木が4ファウルでベンチに戻っている間、実践学園の得点は伸びなかったが、4Q残り4分でコートに復帰すると、3Pシュート、ゴール下のシュート、リバウンドなどでリズムを取り戻し、日川も必死に粘るが、実践学園には一歩及ばず、ゲームは終了した。実践学園⑤鈴木の攻守にわたる活躍が印象に残る試合であった。

主審 小澤朋克

副審 秋葉智

記入者 金子義人